



1 わたどり 渡り鳥

わたどり 渡り鳥は、季節によって住む場所を
かとり 変える鳥の事です。

とく なつ にほん とり なつどり
特に、夏に日本にやってくる鳥を「夏鳥」、
ふゆ とり ふゆどり よ
冬にやってくる鳥を「冬鳥」と呼びます。

また、なんぼく とちゅう にほん た よ
南北をわたる途中で日本に立ち寄り
「たびどり よ とり
旅鳥」と呼ばれる鳥もいます。

一週間以上も休まずに
1万キロ以上を飛び続ける鳥もいるよ!

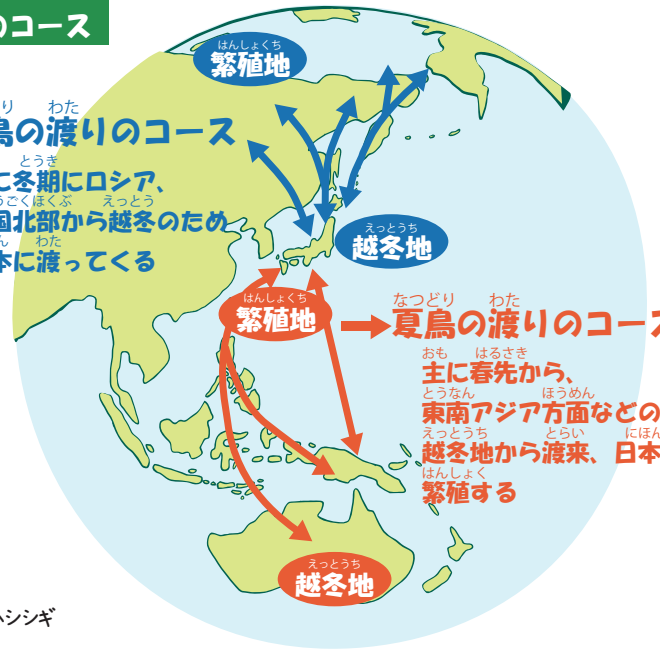


オオソリハシギ

わたどり 渡り鳥のコース

ふゆどり わたどり 冬鳥の渡りのコース

おも とうき おも とうき
主に冬期にロシア、
ちゆうごくほくぶ えつどう
中国北部から越冬のため
にほん わた
日本に渡ってくる



なつどり わたどり 夏鳥の渡りのコース

おも はるさき おも はるさき
主に春先から、
とうなん ほうめん
東南アジア方面などの
えつどうち とらい にほん
越冬地から渡来、日本で
はんしよく
繁殖する

2 こうしえんはま おまえはま こうろえんはま ふゆどり 甲子園浜、御前浜・香櫨園浜の冬鳥

かものなかまは、あき にほん ふゆどり
カモのなかまは、秋に日本にやってくる冬鳥

として知られています。カモは、水辺や
しちち みず なか た
湿地や水の中で食べるものをさがします。

なか
中でも「オナガガモ」や「ヒドリガモ」

などは、すいめん た
水面で食べるものををとるので、
ちか み
近くで見ることができます。



オナガガモ



ヒドリガモ

3 ツバメ

なつどり がつ わた がつ
ツバメは夏鳥として、3~4月に渡ってきて、9月になると数万羽の

たいぐん あた ちほう わた
大群になって、暖かい地方に渡っていきます。

た と むし
食べものは、おもに飛んでいる虫です。

ツバメは、コンクリートのかべなどに、どろを

えき す つく
だ液ではりつけて、巣を作ります。

さいきん たてもの
最近のまちなかは、コンクリートの建物や

どうろ す
アスファルトの道路ばかりなので、巣の

ざいりょう すく
材料になるどろが少なくなっていました。

